

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	030503020	予算コード	01026800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	母子保健健康診査事業			正規職員数 2.22	国庫支出金 3,189	有効性	B	母子の健康状態チェック、乳幼児の障害の発見が本来の事業の意義であるが、子育て支援や虐待察知の機会としても非常に重要な事業であり、育児の総合支援事業として位置づけしている。今後においても受診率向上対策に努めなければならない。			
担当課	健康推進課			嘱託職員数 0.6	府支出金 0	効率性					
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数 1.31	市債 0	妥当性	B				
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 621						
	母子保健法			人件費総額 22,238	一般財源 121,673	受益者負担	A				
					減価償却費 0	C					
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	125,483	緊急性	B			事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	1,247					健診センターで行う集団健診(4か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳6か月児)は例年どおり計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月の健診は中止。個別健診は、妊婦健診、産婦健診、妊産婦等歯科健診、乳児一般健診、乳後期健診、乳幼児精密健診、視聴覚精密健診、新生児聴覚健診をを医療機関への委託により実施。H27年度より経過観察健診をりんくう総合医療センターに委託し実施。周産期の一貫した支援を図る。	
対象	活動指標			R元実績	公的関与	A					
特定の市民	対象数	20,707人		集団健診実施回数	77.0	実施主体・委託化	B				
各健診対象者(児)				個別健診実施回数	11,838.0						
事業の内容	4ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診(法定)、3歳6ヶ月児健診(法定)、2歳児歯科健診を健診センターにて実施。経過観察健診は、H27年度よりりんくう総合医療センターに業務委託し、同センター付属施設で実施している。乳児一般健診、乳児後期健診、妊婦一般健診(受診券配布1枚当たり5,000円、補助券7枚、合計116,840円)に加え、H30年度より、産婦健診(受診券配布1枚当たり5,000円、2枚)を医療機関へ業務委託している。H29年度7月からは妊産婦歯科健診を開始した。			成果指標	R元実績	他の事務事業との関連	A				
事業の目的	母子の疾病予防や早期発見・早期治療 保護者の育児不安の軽減と育児支援 虐待リスクの発見と虐待の早期発見			集団健診受診者数	2,790.0	透明性	A				
				個別健診受診者数	11,838.0	財政健全化計画	該当なし				
							コスト指標	R元実績	財政健全化の取組		該当なし
							受診者1人あたりの経費	8,581.0	改革改善プラン達成度		該当なし